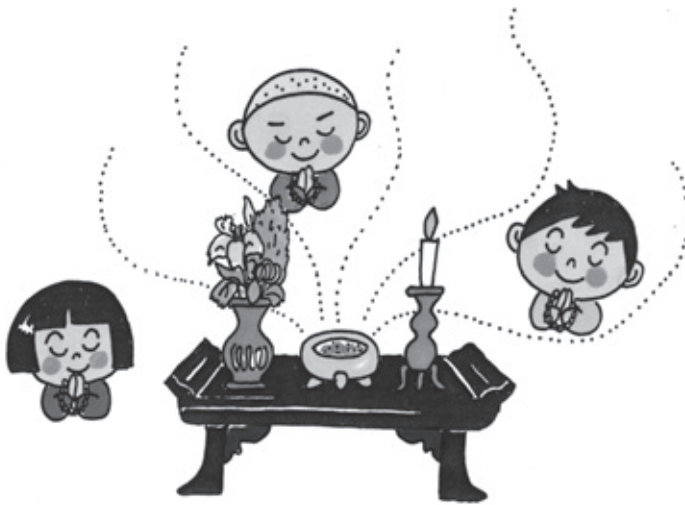


なぜ？なぜ？先生

～みんなの不思議～



どうして焼香するの？
（どうしてお香をたくの？）

いつものお仏参をするときには、「線香」をお供えますね。また、報恩講などでお御堂にお参りするときには、「焼香」をしますね。

これはどちらもお香をお供えするのです。お御堂のお香はとても良い香りがしますね。良い香りの中ではみんな良い気持ちになります。良い気持ちになって仏さまにお参りできるように、お香を焚きます。それは焼香も同じです。

仏さまは「すみずみまでもらさずみんな救う」と働いていてくださいます。ちょうど良い香りが、みんなが座っている部屋中にもらさず届いているように。

もうひとつ、お香ができた意味があります。仏さまの教えが始まったインドという国は、みんなが住んでいる国よりずっと暑い国です。みんな暑いと体から何が出てきますか。そう「汗」です。汗が出る季節は、体が汗臭くなります。その私の臭いが仏さまにかからないようにという「たしなみ」からもお香を使ったそうです。

さあ、今日も良い香りの中で心を落ち着けてお参りしましょう。